

様式第2号（第3条関係）

行政視察等報告書

平成29年5月17日

米子市議会議長様

会派名 信風

代表者氏名 中田利幸

提出者氏名 稲田清



下記のとおり報告します。

記

項目	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 行政視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 <input type="checkbox"/> 研修会への参加 <input type="checkbox"/> 会議への参加
参加者	中田利幸、村井正、安達卓是、稲田清、伊藤ひろえ
期日	平成29年5月9日から平成29年5月12日まで
〔概要〕(年月日・場所・内容)	
平成29年5月9日 移動日	
平成29年5月10日 留萌市 (1) 農業と福祉の連携による6次産業化支援事業について	
(2) るもい健康の駅の取り組みについて	
平成29年5月11日 恵庭市 読書のまちづくり(人とまちを育む読書条例・まちじゅう図書館等)について	
平成29年5月12日 千歳市 千歳市防災学習交流センター「そなえーる」について	
〔所感〕	
別紙のとおり	
経費	旅費総額 573,944円

旅費計算表

平成29年5月9日～平成29年5月12日(3泊4日)

月 日	区間	鉄 道 路 線 名	区 間 キ ロ 数	目的 地 ま での キ ロ 数	運 賃	グリーン	急 行 料 金		日 当	宿 泊 料	
							議員	1,500円		甲 14,800円	乙 13,300円
							特 別	新 幹 線		隨行	1,100円
5/9	米子空港～羽田空港	ANA							1,500		9,500
(火)	～新千歳空港	ANA		31,480	乗継特割						
	～札幌	JR		1,070							
5/10	札幌駅前～留萌駅前	高速バス							1,500		8,020
(水)											
5/11	留萌～深川	JR							1,500		9,200
(木)	～札幌	JR					2,320				
	～恵庭	JR									
	～現地	タクシー①									
5/12	恵庭～千歳	JR							1,500		
(金)	～現地	タクシー②									
	現地～千歳	タクシー③									
	～新千歳空港	JR		3,810							
	～羽田空港	ANA									
	～米子空港	ANA		39,080	特定便乗継割引						
計	議員旅費			110,480	75,440	0	2,320	0	6,000	0	26,720
	随行旅費			0							

出席議員 中田、村井、安達、稻田、伊藤

議員旅費 110,480 × 5名 = 552,400 円

高速バス(札幌駅前～留萌駅前) 10,710 円 ※2,370円(1枚)+8,340円(4枚回数券)

タクシー① 1,190円+1,190円= 2,380 円

タクシー② 1,120円+1,040円= 2,160 円

タクシー③ 960円+960円= 1,920 円

お土産代 4,374 円

旅費総額 573,944 円

留萌市

農業と福祉の連携による6次産業化支援事業

地域や気候の概要

- ・地域の気候によると以前は、寒冷地であったが気候が温暖化になり「米」づくりがさかんとなってきた。当市は、道内で3大おいしさ産地である。
- ・平成30年産米の政府交付金が打ち切りとなる。⇒麦、大豆（他の作物）への変換となる現状がある。
- ・水産加工業について、昭和30年代が最大であった数の子の加工技術が現在も高いまま、推移している。
- ・最近では、海流（海温・水温）の変化もあり、海流魚が激変した。以前のような魚種は多く見込まれないが、山が海岸線に迫り、良質の水が確保でき魚が育ちやすい地域である。また、野菜への転換（米→野菜）を図る。
- ・年間の気候を見れば、年間を通して半年間は積雪（多いときは2m50cm位）もあり寒冷地である。
- ・大根農家を取り込み、8月の盆ごろに育苗し、寒さに向かって甘さを蓄える習性を活かす。
- ・生の大根では重量が伴うためコスト高であり、高齢農家の増加となり、乾燥野菜に着眼する。

背景、経過

◎留萌市農水産物乾燥加工試験事業の実施：平成24年

小さなロットでこなせる地場の農水産物は、資源量も少なく加工が進んでいない状況である。新たな付加価値を付け、販路開拓を図り常温販売ができる商品開発が必要となる。

- ・低ランニングコストによる、食味や発色、栄養成分を損なわない減圧平衡発熱乾燥法に着目し、その技術を用いた乾燥機を導入。地場の農水産物を対象に乾燥加工試験を実施する。
：総務省「過疎地域等自立活性化推進交付金」の活用。

◎乾燥野菜による高齢農家と障がい者のスマールビジネス支援：平成25年

- ・地域の大根を食材に農家、障がい者福祉サービス事業所、JA南るもい、留萌市などで『るもい農業「人」と「食」の交流推進協議会』を設置。（商品名）「るもい産てぎり干し大根」を試作製造、商品化、障がい者の就労支援の取り組み。

↓

◎取り組み拡大し、野菜生産の振興、障がい者就労等の支援、幌糠地区の活性化（廃校利活用）、留萌生まれの農産加工品の生産拠点を整備する。···平成26年

- ・設置主体：留萌市（農林水産課）、設置場所：旧幌糠中学校、事業費：約27,000千円、設置機器：減圧低温乾燥機（2台）など

○農業と福祉の連携による6次産業化事業の目的

- ①留萌市で生産される農産物の付加価値向上と農業生産の振興
- ②障がい者福祉サービス事業所の利用者の就労や活動支援
- ③ものづくりや人的交流などを通じた幌糠地区の活性化

☆ 農業を核とした産業創出プロジェクト【地方創生（先行型）】

- ①新技術（水耕・養液）栽培試験事業···幌糠農業・農村支援センター（旧廃校校舎の利用）
実験ハウス（水耕栽培）を設置し、新たな担い手と新規就農者の就労機会の確保
- ②資源循環型エネルギーの活用のための調査、研究事業
豪雪・寒冷地域における地域のバイオマス資源を活用したエネルギーの製造、供給による冬

期の燃焼試験

近畿大学（研究機関）と留萌地域にあるバイオマス資源（もみ殻、間伐材など）を活用し、エネルギーの製造、燃焼試験

③農産加工品等商品開発・販路促進事業

廃校を活用した地方創生プロジェクトの一体的推進(新たな人材の集積、ものづくりの強化)

◎新たな農業技術を活用した栽培試験の実施【平成27年地方創生先行型】

2棟の農業用実験ハウスを設置し、<実際に栽培し生産する施設>と<研究する施設>を同時に実行する。

管内では、初めての水耕野菜を栽培し、通年栽培に挑戦している。

「るもいリーフ」、「ミニチゲンサイ」、「ベビーリーフ」、「ミニホワイトセロリ」などを現在、栽培着手する。

所感

- ・農林水産課の説明について、当市の寒冷の気候や厳しい時代の変化の中で未来志向の着眼でもって現状を見つめつつ、地域の農業と福祉の連携事業の展開、組み立て、計画実行を聞き、日々の事業への意気込みを感じ取ることが出来、たいへん貴重な研修をすることが出来た。
- ・事業の実績については、これからという部分があるが連携する大学との取り組みや将来見通しを感じることが出来た。米子市においても、6次産業化や農福連携事業施策の企画立案の一助にしたいと思う。

留萌市行政視察報告
るもい健康の駅の取り組みについて
～健康づくりの出発点～

平成29年5月10日（水）13：30～

留萌市市民健康部 部長（コホートピア推進室長事務取扱）島田泰美氏
NPO 法人 るもいコホートピア（るもい健康の駅内）

○るもいコホートピア構想について

「予防医学の視点から前向きな医学的研究を行い、健康・長寿のまちを創造する」コホートピア構想は、コホートピア研究コアメンバーを中心に、留萌市民の医学データを調査・研究し、それを市民の健康づくりや医学的な研究に活かしている。

例えば、「目のコホート研究事業」は、40歳以上の留萌市民1700人を対象に無料で目の検査を行い、その結果、2割弱の市民に目の異常が認められる。早期発見で治療のきっかけとなるなど効果があった。

（独居高齢者対象に実態調査を実施。郵送、電話、訪問し悉皆名簿を作成）

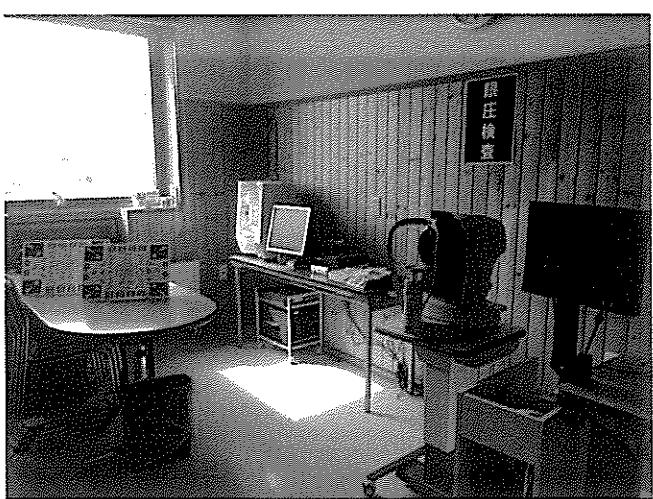
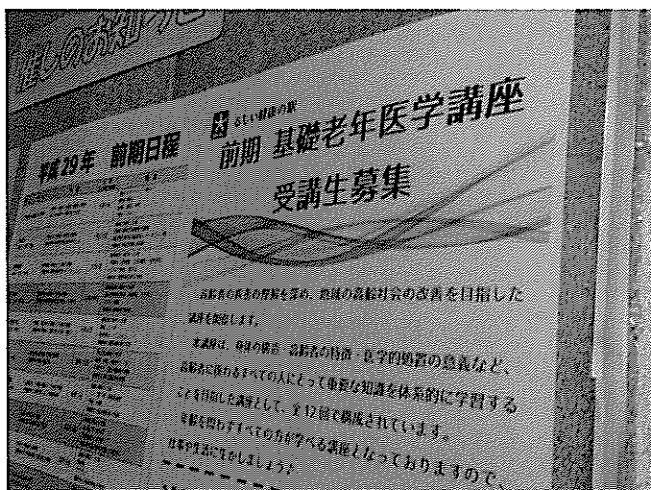
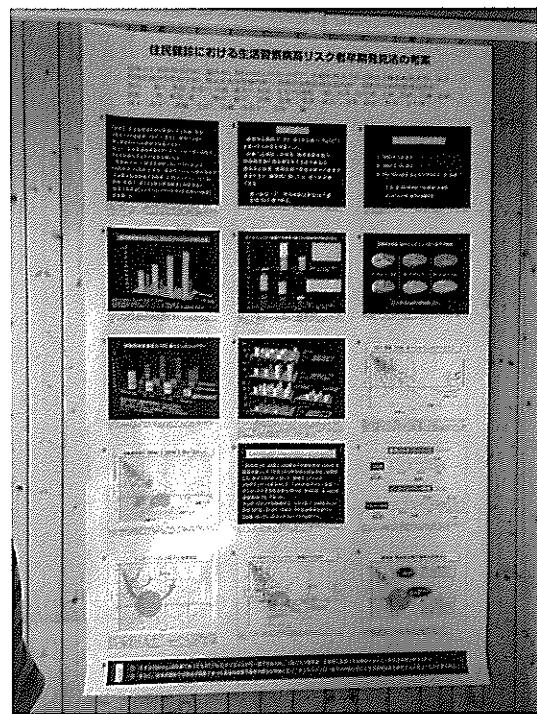
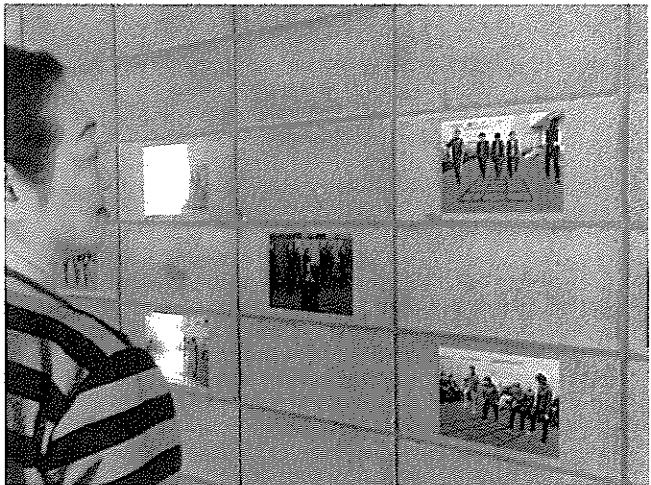
○地域医療実習について

道東では12年、留萌市では6年の実績がある。留萌市立病院で教育フィールドの受け入れ。具体的に課題を見つけ、まちづくり・人づくりに活かされている。札幌医科大学と留萌市との連携協定が締結されている。

○るもい健康の駅の取り組み

健康の駅は全国で19駅（健康の駅推進機構 H27.12.1調べ）。健康の駅は①まちの駅の要件（トイレ、案内、まちの情報、看板）を満たしていること②医学的な健康推進と健康増進を行うこと③医学的な説明と情報を伝えること④医療と自治体の協力が得られることが必要。常駐の介護士・看護師、医師（月に数回）など8名+3名で運営。日々、多くの市民に利用され、不登校・ひきこもりの居場所活動も行われている。

【所感】説明を受けた後、質疑応答。その後、施設見学と簡単な身体測定を受けた。チェックのポイントや加齢とともに気をつけるポイントなど指導を受け、その後の行動が即座に変化した。健康増進を図ることは重要だと皆が感じているが、行動に移すのは難しい。しかし、検診や医学的根拠のある説明を受けると、一人ひとりに行動変容が起こり、まちづくりにも活かされるということが実感できた。有意義な行政視察だった。



TANITA

体組成チェックで健康管理

マルチ周波数
体組成計
MC-190



新・7つのロコチェック

1. 頭のなじてこまといたり
2. 肩のこり
3. 腰のこり
4. 脚のむくびれ
5. 膝の痛み
6. 足のむくびれ
7. 足のこり

ロコモーショントレーニング「ロクトレ」

腰筋片切立り、スクワット、ロコモティシンドロームの基礎動作

ロコモティシンドローム「ロコモ」

腰筋片切立り、スクワット、ロコモティシンドロームの基礎動作

ロコモの基礎

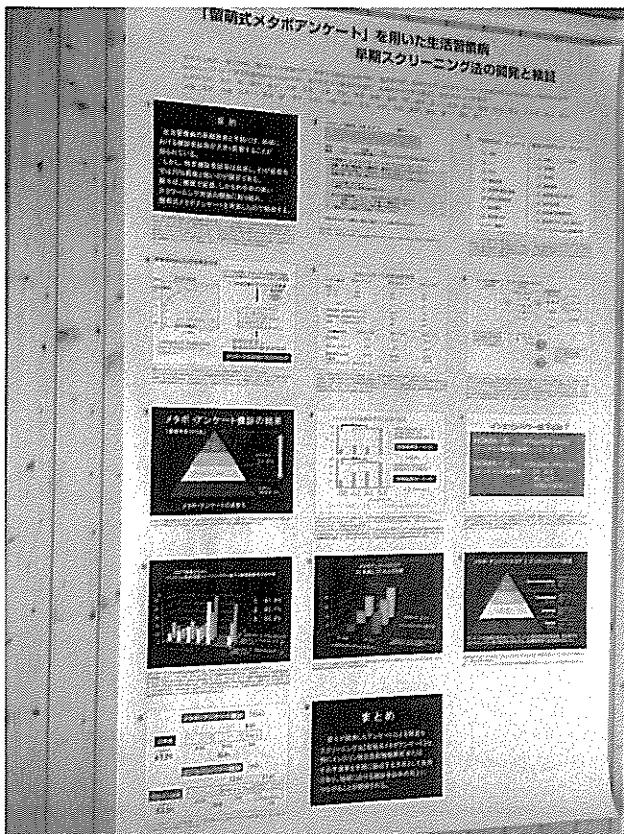
腰筋片切立り、スクワット、ロコモティシンドロームの基礎動作

ロコモの三大要因

外因性：腰をひねる人による腰筋負担
内因性：腰の筋肉の筋力低下による腰筋負担
自己原因：人間の姿勢、歩き方、腰の筋肉

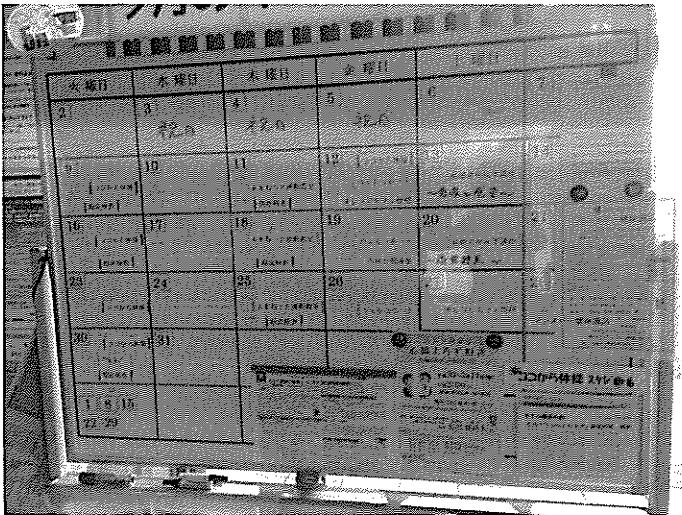
日本ロコモティシンドローム研究会

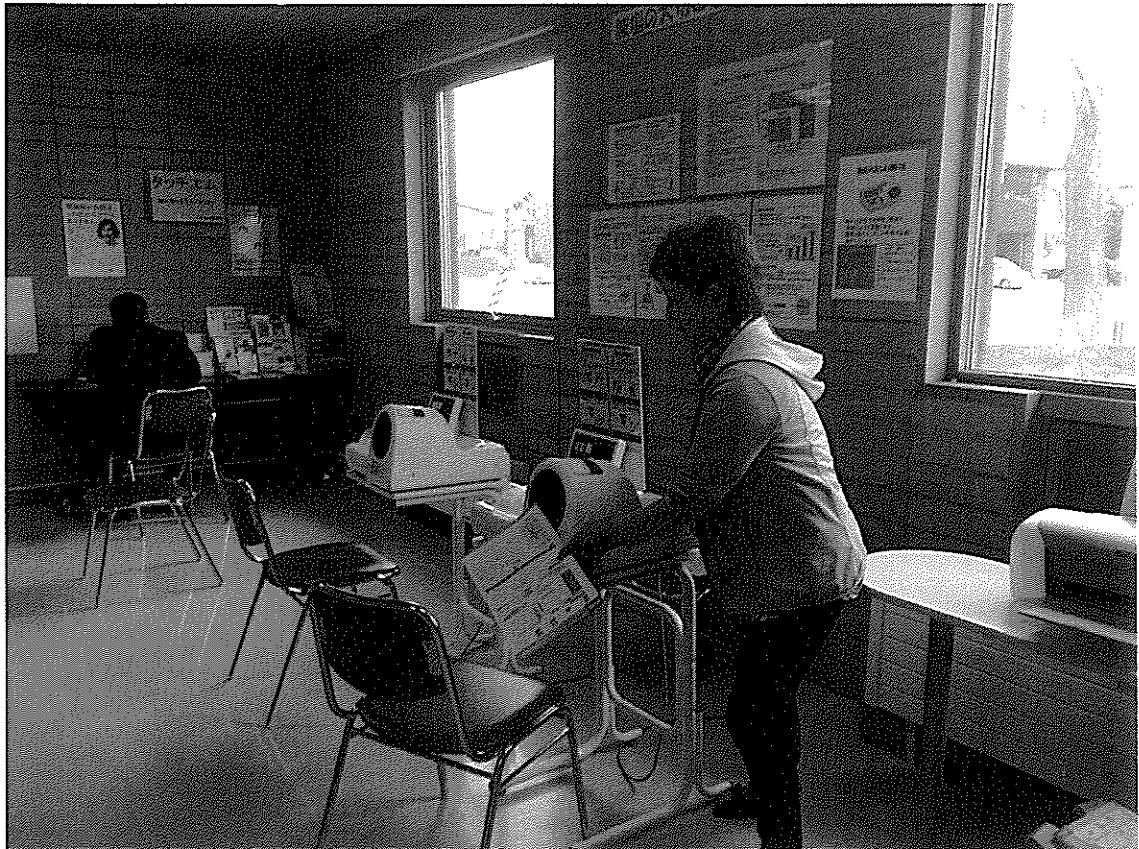
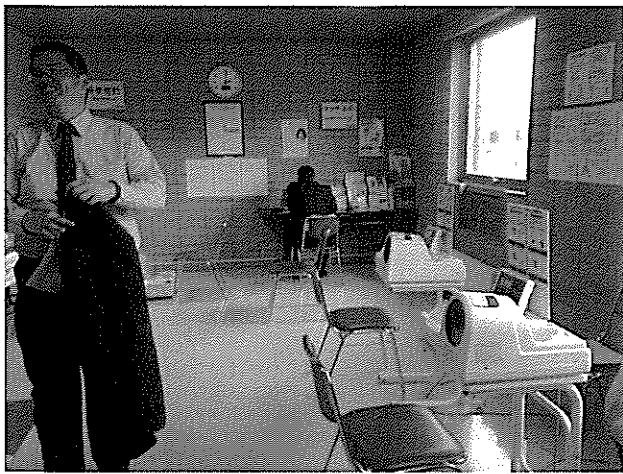




新規事業開拓課題登録表

項目	本項目	子項目	余項目
1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	16
17	18	19	20
21	22	23	24
25	26	27	28
29	30	31	32
33	34	35	36
37	38	39	40
41	42	43	44
45	46	47	48
49	50	51	52
53	54	55	56
57	58	59	60
61	62	63	64
65	66	67	68
69	70	71	72
73	74	75	76
77	78	79	80
81	82	83	84
85	86	87	88
89	90	91	92
93	94	95	96
97	98	99	100
101	102	103	104
105	106	107	108
109	110	111	112
113	114	115	116
117	118	119	120
121	122	123	124
125	126	127	128
129	130	131	132
133	134	135	136
137	138	139	140
141	142	143	144
145	146	147	148
149	150	151	152
153	154	155	156
157	158	159	160
161	162	163	164
165	166	167	168
169	170	171	172
173	174	175	176
177	178	179	180
181	182	183	184
185	186	187	188
189	190	191	192
193	194	195	196
197	198	199	200
201	202	203	204
205	206	207	208
209	210	211	212
213	214	215	216
217	218	219	220
221	222	223	224
225	226	227	228
229	230	231	232
233	234	235	236
237	238	239	240
241	242	243	244
245	246	247	248
249	250	251	252
253	254	255	256
257	258	259	260
261	262	263	264
265	266	267	268
269	270	271	272
273	274	275	276
277	278	279	280
281	282	283	284
285	286	287	288
289	290	291	292
293	294	295	296
297	298	299	300
301	302	303	304
305	306	307	308
309	310	311	312
313	314	315	316
317	318	319	320
321	322	323	324
325	326	327	328
329	330	331	332
333	334	335	336
337	338	339	340
341	342	343	344
345	346	347	348
349	350	351	352
353	354	355	356
357	358	359	360
361	362	363	364
365	366	367	368
369	370	371	372
373	374	375	376
377	378	379	380
381	382	383	384
385	386	387	388
389	390	391	392
393	394	395	396
397	398	399	400
401	402	403	404
405	406	407	408
409	410	411	412
413	414	415	416
417	418	419	420
421	422	423	424
425	426	427	428
429	430	431	432
433	434	435	436
437	438	439	440
441	442	443	444
445	446	447	448
449	450	451	452
453	454	455	456
457	458	459	460
461	462	463	464
465	466	467	468
469	470	471	472
473	474	475	476
477	478	479	480
481	482	483	484
485	486	487	488
489	490	491	492
493	494	495	496
497	498	499	500
501	502	503	504
505	506	507	508
509	510	511	512
513	514	515	516
517	518	519	520
521	522	523	524
525	526	527	528
529	530	531	532
533	534	535	536
537	538	539	540
541	542	543	544
545	546	547	548
549	550	551	552
553	554	555	556
557	558	559	560
561	562	563	564
565	566	567	568
569	570	571	572
573	574	575	576
577	578	579	580
581	582	583	584
585	586	587	588
589	590	591	592
593	594	595	596
597	598	599	600
601	602	603	604
605	606	607	608
609	610	611	612
613	614	615	616
617	618	619	620
621	622	623	624
625	626	627	628
629	630	631	632
633	634	635	636
637	638	639	640
641	642	643	644
645	646	647	648
649	650	651	652
653	654	655	656
657	658	659	660
661	662	663	664
665	666	667	668
669	670	671	672
673	674	675	676
677	678	679	680
681	682	683	684
685	686	687	688
689	690	691	692
693	694	695	696
697	698	699	700
701	702	703	704
705	706	707	708
709	710	711	712
713	714	715	716
717	718	719	720
721	722	723	724
725	726	727	728
729	730	731	732
733	734	735	736
737	738	739	740
741	742	743	744
745	746	747	748
749	750	751	752
753	754	755	756
757	758	759	760
761	762	763	764
765	766	767	768
769	770	771	772
773	774	775	776
777	778	779	780
781	782	783	784
785	786	787	788
789	790	791	792
793	794	795	796
797	798	799	800
801	802	803	804
805	806	807	808
809	810	811	812
813	814	815	816
817	818	819	820
821	822	823	824
825	826	827	828
829	830	831	832
833	834	835	836
837	838	839	840
841	842	843	844
845	846	847	848
849	850	851	852
853	854	855	856
857	858	859	860
861	862	863	864
865	866	867	868
869	870	871	872
873	874	875	876
877	878	879	880
881	882	883	884
885	886	887	888
889	890	891	892
893	894	895	896
897	898	899	900
901	902	903	904
905	906	907	908
909	910	911	912
913	914	915	916
917	918	919	920
921	922	923	924
925	926	927	928
929	930	931	932
933	934	935	936
937	938	939	940
941	942	943	944
945	946	947	948
949	950	951	952
953	954	955	956
957	958	959	960
961	962	963	964
965	966	967	968
969	970	971	972
973	974	975	976
977	978	979	980
981	982	983	984
985	986	987	988
989	990	991	992
993	994	995	996
997	998	999	1000





視察先：北海道恵庭市

視察日時：平成29年5月11日 午後2時より

視察項目：読書のまちづくり（人とまちを育む読書条例・まちじゅう図書館等）について

報 告：

「本のまち えにわ」としてさまざまな施策に取り組んでいる。主なものとして全国初の取り組みであるブックスタート事業（9または10箇月児へ絵本の配布）をはじめ、ブックスタートプラス事業（1歳6箇月児への絵本の配布）、マッチングギフト事業（寄付額と同額を市が負担して図書を購入する制度）、図書44万冊の共有事業（市立図書館と小・中学校の図書室がデータベースにて連携管理されており、配本車が毎日運行）、ブックライン事業（市内にある高校と連携）、まちじゅう図書館（市内の店舗等に個人の蔵書を配置し気軽に立ち寄って本を読んでもらう制度で、本棚の費用は市が負担）、本で婚活（独身者限定で男女各10名が本について語る会合）、うちどく（家族で同じ本を同時に読む）等が展開されており、平成25年4月1日には「恵庭市人とまちを育む読書条例」が施行されている。平成29年4月より、図書館は指定管理制度にて運用されることを機に、従来の「図書課」から「図書推進課」へ組織変更し、4名の職員が上記のような図書推進策に従事している。ここに至るまでにさまざまな問題があったが、その中で「学校の図書館と連携する際に“壁”があった」といういわゆる“行政の縦割”が存在していたが、それを解消し現在に至っているというのが印象的であった。また、同じ職員が20数年間、同じ部署で勤務し続けることによって計画的に施策が推進できることも同様であった。最後に「我々の目指しているところは、蔵書数や貸出数の多寡ではなく、本が持っている力を最大限発揮して“どこまで、まちづくりができるか”です」と力強く言い切られました。この姿勢は見習うべきであると強く感じたところです。米子市においても図書館と小・中学校の図書室の連携は十分ではなく、今後、さまざまな推進策を講じていく必要があると言えますが、まずは如何に図書が重要であるかを認識することから取り組む必要があると思いました。

千歳市防災学習交流センター「そなえーる」視察報告

この施設に訪問した時、ちょうど小学校の4年生の防災学習の実際を見学させてもらいました。地震が体感できる装置、油火災の実際、煙に巻かれた時の避難方法が体験できるようになっており、児童が学習する様子をみると、体験型学習だということがよくわかり、施設の目的の一端を見ることができました。

千歳市は、石狩平野の南端に位置しており、札幌市や苫小牧市など4市4町に隣接し、札幌市へは快速電車を利用すると30分の近さです。

市域は、東西に細長く冬期間の降雪量は約1メートルと北海道の中では比較的少ない地域の一つです。また、この地域は年間を通じ南北に風が吹く日が多いことから滑走路はすべて南北に延長されています。

施設建設の経緯と目的

千歳市は、自衛隊が市街地の三方を取り囲むような形状で、市街地の縁周部には、装軌車両、主に戦車が頻繁に通行する、延長約10kmの公道が通っており、沿線住民から騒音振動による被害などが寄せられていたことから、市では、沿線地域の生活環境の改善に努めていましたが、地域の活性化や生活環境の一層の改善が要望されました。

このような状況のなか、平成14年度に防衛施設周辺地域の発展に貢献しようという新たな国の高額補助制度「まちづくり構想策定支援事業」が創設されたことから、市の総合計画で位置づけている、総合的な防災対策の推進や自主防災組織の充実などの観点から、住民要望や住民懇話会での議論を踏まえて防災学習交流施設の整備を行うこととされました。平成17年12月に正式に補助事業として採択をされ、防衛施設と共に災害に強い安全なまちづくりを進めることとされました。

総事業費は約21億円で、財源内訳については、防衛省所管民生安定事業で実施され、国庫補助率は75%で、残り25%は起債75%、市費25%となっています。

施設の概要

防災学習交流施設は、総面積約8.4haで、Aゾーンには3階建て延べ面積約2,300m²の防災学習交流センター「そなえーる」、広さ約2.4haの防災訓練広場、ロープ訓練塔、防災備蓄倉庫を兼ねた副訓練塔、常設ヘリポート、駐車場などを配置しています。

Bゾーン「学びの広場」は広さ1.1ha、造成に伴う雨水調整池と消火体験や救出体験を通して、自助・共助を学ぶことを目的に設置した広場となっています。

Cゾーン「防災の森」は広さ3haで約150人がキャンプ利用できる「野営生活訓練広場」、調整池を兼ねた「多目的広場」湧き水を利用した「河川災害訓練広場」「土のう訓練広場」アスレチック遊具などを設置した「サバイバル訓練広場」のほか管理棟、駐車場を配置し、共同作業が体験できる広場となっています。

事業内容・施設の利用状況

防災意識の向上のため、千歳市総合防災訓練や町内会、自主防災組織等による消火・救出等の防災訓練、救急救命率の向上のための救急講習会、市民を対象とした千歳市民防災講座や町内会、自主防災組織及び事業所等を対象とした防災関係の講座、防災イベントなどを開催されています。

防災学習交流施設の利用状況については、平成 26 年度 44, 399 人、平成 27 年度 42, 027 人、平成 28 年度は、39,526 人となっています。

視察を終えて、千歳市の基地の事情からこのような事業が取り組まれたことがわかりました。防災意識の向上に積極的に取り組まれていること、自主防災組織結成時には、結成町内会にたいし三十万円相当の防災物資を提供されていることもうかがったところです。積極的な防災対策の検討に役立てる必要を感じたところです。